

かしょうざんりゅうげいんみろくこくせんじえんぎ
迦葉山龍華院弥勒護国禪寺縁起

関東三大天狗の御山と知られる当山は沼田より16km、北に谷川連山、東西に赤城、榛名を望む景勝の地に有り、春の新緑、夏は霊鳥「佛法僧」の声を聞き、秋の全山紅葉の絶景、冬は白雪四周を蓋う深山霊域にある。

開創は嘉祥元年(848年)桓武天皇の皇子時の上野国の太守葛原一品親王の発願を受け比叡山三祖円仁慈覚大師により、国家繁栄、民生安泰の鎮守護国寺として開かれた。

慈覚大師はお釈迦様の二代目迦葉尊者の佛典の結集の地と酷似しているとこの地にて千人供養法要を開き、迦葉山龍華院弥勒護国禪寺と号した。

改宗は康正2年(1456年)天巽禪師が行脚の途中、慈雲律師の高徳を慕い来山、その時慈雲律師は天巽禪師の禅風に感得され住持職を譲り自らは入定し、これより「曹洞宗」となる。改宗開山天巽禪師に隨身した神童に中峰尊者がおり伽藍の造営、布教に活躍し、人の力で不可能な働きをなした。

禪師が二世大盛禪師に譲られるや「吾迦葉佛の化身にて已に権化化行は終わった、よって今後は永くこの山に霊し末世の衆生を技苦与楽せん、誓願し案山峰より昇天されその後天狗の面が残された。

中峰尊者の霊験は、開運、諸願成就の佛様として迦葉山鎮守中峯大薩壇として祭られ迦葉山の信仰の中心となりその徳風を慕う信者により賑わっている。

また江戸時代には徳川初代将軍の祈願所として寺格十万石、朱印百石七百十八町歩を下賜された。

交通のご案内

- お車ご利用の場合 [約20分]
関越道沼田I.C ▶ 沼田I.C信号右折 ▶ 沼田警察署西信号右折 ▶ 桜町信号右折 ▶ セブンイレブン信号右折 ▶ 迦葉山
- バスご利用の場合 [約100分]
JR沼田駅 ▶ 約40分 ▶ 迦葉山バス停下車 ▶ 徒歩約60分 ▶ 迦葉山
- JR上越新幹線ご利用の場合 [約110分]
JR東京駅 ▶ 約70分 ▶ JR上毛高原駅 ▶ タクシー約40分 ▶ 迦葉山
- JR上越線ご利用の場合 [約150分]
JR上野駅 ▶ 約120分 ▶ JR沼田駅 ▶ タクシー約30分 ▶ 迦葉山



年間行事

三朝祈願	1月元旦~3日
節分	2月3日
積尊涅槃会	2月15日
中峯尊大祭	5月1日~10日
積尊降誕祭(花まつり)	5月8日
沼田まつり(天狗みこし)	8月3日~5日
大施食会	9月4日
臘八攝心会	12月1日~8日
積尊成道会	12月8日
彼岸托鉢	4月と10月の4日間
御縁日	毎月28日
祝寿会	毎月1日・15日
大開帳	10年1度4月28日~5月28日

迦葉山龍華院
[弥勒寺]

群馬県沼田市上発知町445
TEL.0278-23-9500
FAX.0278-23-9502

沼田市観光協会

[沼田市役所 観光交流課内]
群馬県沼田市西倉内町780
TEL.0278-23-2111(代)
FAX.0278-24-5179



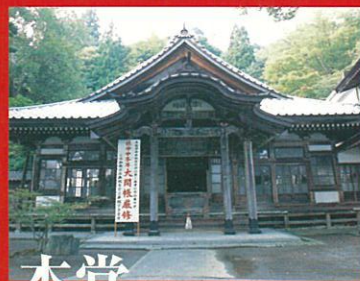


日本一の大天狗面

中峯堂 [ちゅうほうどう]

中峯堂(鎮守堂)は平成7年大開帳を記念して拝殿部分を全面改修した、間口8間、奥行21間の山岳造りです。当山の鎮守様をお祭りする建物で正面入口左側には地元有志によって奉納された二体の身代わり大天狗が安置されています。一体は昭和14年地元商工会有志が出征軍人の戦勝と武運を願い5万人の祈願札を貼り作られたお面(顔の丈6.5m、鼻の高さ2.8m)で、もう一体は昭和46年10月大天狗奉賛会により交通事故撲滅の為に作られたお面(顔の丈5.5m、鼻の高さ2.7m)です。更に願掛けの人達のお天狗様が多数祭られています。

また、昭和58年に沼田青年会議所より奉納され、坐禅堂に安置された「諸願成就大天狗」(顔の丈4.2m、鼻の高さ2.0m)は、市内街なか天狗プラザに安置された「観光大天狗」(顔の丈4.3



本堂

m、鼻の高さ2.9m)とともに、毎年8月3~5日に行われる「沼田まつり」において女性達に担がれた「天狗みこし」として大変人気を博しています。



色鮮やかに蘇る山門



和尚台 [奥の院]

御開山天巽慶順禪師が修行した場所であり御開山の坐禅石とも呼ばれている。高さは60mあり、鎖で頂上まで登る途中には「胎内くぐり」と呼ばれる割れめや、「飛び羅漢」という五百体の羅漢像が足場の無い絶壁にあちこち安置されている。



胎内くぐり

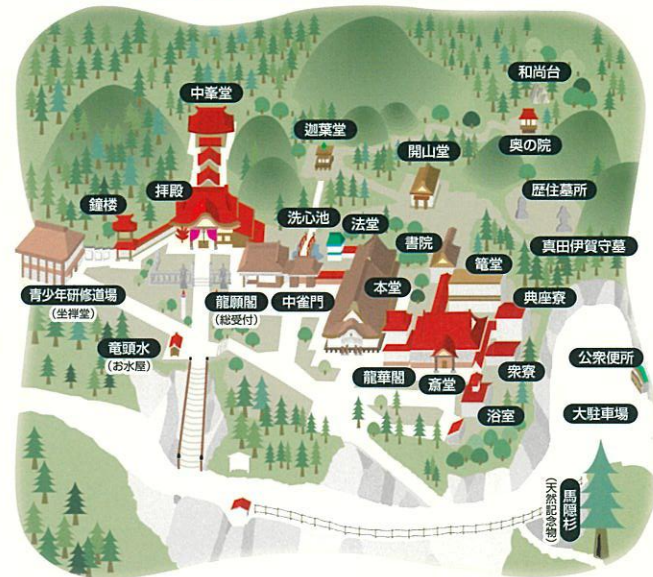


拝殿

迦葉山参りでは、「最初の年、中峯堂から天狗面を借りて帰り、次にお参りする機会に借りた面を持ち、さらに門前の店で新しい面を求めて添え、寺に納めまた別の面を借りてくる」というならわしになっています。



迦葉山全山案内図

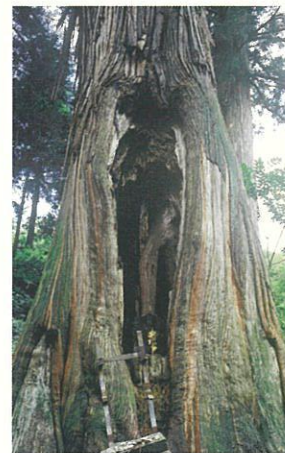


財団法人 青少年研修道場 [坐禅堂]

変動する世間、年毎に変わる価値観そんな社会情勢の中、人間としての生き方、本来の自己を発見し、心の修養の場として広く会社、学校、サークル等の研修の場として広く門戸を開放している。



御籠堂



天然記念物 馬隠杉 [うまかくれすぎ]

天然記念物の大杉で樹齢千年の太さ10m、この杉より内は三蔵秘密の霊地にて馬乗等を禁じ、馬が隠されても疑わずとして馬隠杉という。